

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和4年 3月 1日

事業所名: 放課後等デイキッズスマイル

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者の特性や感染対策を考慮した部屋の活用を工夫している。	
	2 職員の配置数は適切であるか		○		国の人員配置基準以上の人員配置を常に行い、児童分野での経験と専門性の備えたスタッフを配置しています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			個々に応じた可能な限りの対応を検討していく
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			様々な意見が出るように会議の前に事前学習をして参加してもらうように周知している。	新人スタッフには、P D C Fを説明しながら行っている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	今回はじめての評価なので今後の業務改善に活かしていきたい。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員の質の向上のため、スタッフミーティングや週1回の社内研修を実施している。	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的かつその都度、アセスメントを行い会議を開き計画を立てている。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			その都度支援会議を開催しスタッフ間で検討している。	より細かな支援につながるよう日々目標や評価をしっかりと行っていく。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			来年度から年間計画の作成を作成し活動プログラムを充実させる。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間に合わせて、活動内容を計画している。	休日利用の場合は、午前、午後と計画を立て支援を行っている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		個別支援の利用者なるべく集団でできるよう計画を立て支援している。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ミーティングなどで本日の活動内容の説明や個々に応じた支援内容の確認を行っている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○			翌日のミーティングなどで振り返りを行う。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング検討会議を行っている。	半年に1回、モニタリング検討会を実施し個別支援計画の見直しなどを検討している。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえな い	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			会議には、児童発達支援管理責任者が主に参加している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		対象者がいない。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			就学前の機関と情報共有できるよう相談支援員と協議しながら改善していきたい。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		対象者がいなかった。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		ケースによっては、専門機関と行っていきたい。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		新型コロナ感染予防のため実施できていない。感染が落ち着いたら計画を立て実施していきたい。
	27 (地域自立支援)協会等へ積極的に参加しているか			○		新型コロナ感染予防のため参加できていない。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			新型コロナ感染予防のため実施できていないが、個々で情報共有を行っている。	SNSやリモート等で実施できる工夫を検討していきたい。
保護者への 説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		現在、職員の研修会を定期的を実施	職員の質の向上に取り組みペアレント・トレーニング等の支援をしていきたい。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明している。	引き続き、面談等でも説明を行いたい。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、相談に対して助言している。	関係機関にも協力を呼びかけ支援している。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者会の実施できていない為、今後保護者同士の支援等も検討していきたい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご意見があがった場合は、迅速かつ適切に対応している。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的におたよりやSNS等で活動内容等を保護者へ発信している。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			定期的に個人情報の取り扱いには職員に周知している。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者や関係機関、専門職のアドバイスを参考に絵カード等を活用している。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			新型コロナ感染予防のため実施できていないが、収束次第、計画し実施していきたい。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			職員には、定期的に周知している。	保護者へは、まだできていないので保護者会の時に実施していきたい。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			定期的に避難訓練を行っている。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			定期的に社内研修会を開催している。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		<input type="radio"/>			身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載していきたい。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			<input type="radio"/>	保護者からの情報をも基に行っている。	ケースに応じて医師の指示書に基づく対応をしていきたい。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		<input type="radio"/>		ヒヤリハットがあった際は、その都度、会議を行い改善を図っている。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。